

令和4年度第1回島根県公立大学法人評価委員会 議事要旨

1. 日時

令和4年7月13日(水) 13:00～16:00

2. 場所

島根県立大学浜田キャンパス 講義・研究棟3階 教授会室

3. 出席者

(委員)

服部委員長、渋川委員、花田委員、宮崎委員

(公立大学法人島根県立大学)

清原理事長・学長、新田副理事長、山下学長代行、林浜田C副学長、石橋出雲C副学長、岸本松江C副学長、八川事務局長、栗山事務局次長、荒本出雲C事務部長、田中松江C事務部長、福間企画調整課長

(事務局)

篠野総務部長、小笠原総務課長、山口私学・県立大学室長、錦織GL、奥田主任主事

4. 議題

(1) 公立大学法人島根県立大学令和3年度業務実績報告について

(2) 公立大学法人島根県立大学令和3年度業務実績評価について

5. 会議の概要

(1) 会議公開・非公開の決定

島根県情報公開条例第7条第5号及び第34条の規定により、非公開が適当との事務局発言があり、委員に諮られたところ了承された。

(2) 議事

① 公立大学法人島根県立大学令和3年度業務実績報告について

- ・ 大学から、資料2、資料2-1～2-4を用いて令和3年度の業務実績についての報告が行われた。

② 公立大学法人島根県立大学令和3年度業務実績評価について

- ・ 事務局より資料1、資料2-5～2-6を用いて令和3年度評価のポイント及び項目ごとの評点を説明した。

<意見等>

- ・ 入試改革について、高校に配置されている魅力化コーディネーターやキャリアに関する専門家を巻き込んでいくと、入試改革の意図が伝わりやすいのではないか。
- ・ 県内就職率が上がっている。県内入学者について目標値には達成していないものの、意欲的な目標設定をしているので、その中で若干足りないということは、すごく評価していいことだと考える。